

ポストモダンもピリオド楽器もくそくらえ！！

若き巨匠が紡ぐ、凄まじくも美しい驚異的な音楽！！

クリスチャン・レオッタ

CHRISTIAN LEOTTA Piano Recital

2018年11～12月日本全国ツアー決定！

(2018年2-3月にも京都・武蔵野で公演予定。取材も行います！)

こんな凄いピアニストが世界にいた!!!

＜オール・ベートーヴェン・ソナタ・プログラム＞
「月光」「熱情」「悲愴」「ハンマークラヴィア」など

感動の渦を巻き起こした「2015-16年ベートーヴェン・ソナタ全曲演奏会」

京都公演の様子はこちらのレポートを参照下さい！

クリスチャン・レオッタ (ピアノ)

<http://www.alti.org/at/vol-27.html#report>

イタリア・カタニア生まれ。7才よりピアノを始める。ミラノのG. ヴェルディ音楽院のマリオ・パトゥツィのもとで学んだ後、コモ湖のテオ・リーヴェン国際ピアノ財団及びオクスフォードのテューレックバツハ研究財団で学ぶ。

2002年にはモンリオールにて、若干22才でベートーヴェンのピアノソナタ全32曲を披露するという偉業を成し遂げた。以後、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲演奏を欧米の主要都市で披露。この活動により2004年イタリア共和国大統領より功労賞を授けられる。

その後、2007年にはアトマ・クラシック社と全32曲10枚のCD録音に取りかかり、2008年から2013年にかけて全曲をリリース。国際的にも非常に高い評価を受け、レオッタ自身「現代の最も優れたベートーヴェン弾きの一人」として評され、CDも「今まで世に出た一連の中で最も卓越した作品」とされた。2015年にはベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会をバンコク(タイ)、コモ(イタリア)で終了させたほか、アルジェリア、ベルガモ、トラパニ、メッシーナ(イタリア)での演奏会が進行中。2015-16年に開催し、全9公演、ほとんどの公演が完売、感動のスタンディング・オベーションで終えた京都府立府民ホール“アルティ”での演奏会が、自身20回目の全曲演奏会となった。ベートーヴェンの優れた演奏家として、多くの国や主要な都市において全曲演奏会を披露する初の演奏家となっている。2016年には、ベートーヴェンの「ディアベリ変奏曲」の新録音CDがリリースされ、高い評価を得た。 <http://www.christianleotta.com/en/>
コンサート内容・スケジュール・公演料など、お気軽にお問い合わせください。



オザワ・アート・プランニング合同会社 (担当: 小澤貴広) Tel: 090-8492-6450 Fax: 03-5994-0939

お問い合わせは info@ozawa-art.com